



2014.4.6 ミサのお知らせの中の運営委員紹介

### 復活に向かつて

助任司祭 アントニー神父

四旬節はもうあと残りわずかとなりますが、いよいよイエスはエルサレム城に入り、ご自身に定められた十字架をお受けになります。私たちも四旬節を通して、イエスと共に十字架の道を歩んでまいり

ます。日本ではちようど4月から新しい年度が始まり入學する方もいれば、新しい職場に就く方も多いでしよう。場所が変わらなくても、新しい気持ちで生活していきたいと思っている方も少なくないと思います。いざれにしても期待と不安でいっぱいであることには変わりはないと思います。

ご自分の死が待っていることをご存知ながらもエルサレムに向かわれるイエスの心情はどのようなものでしたのでしょうか。不安は無かつたのでしょうか。あつたのでしょうか。それとも期待は

あったのでしょうか。イエスのご受難の聖書の箇所を読んでも分かりますように、イエスでさえも不安と恐れがありまして。その不安と恐れはゲッセマネの園でピークに達したものでした。「父よ、御心なら、この杯をわたしから取りのけてください。」とイエスは苦しみの声が天の御父におささげになりました。イエスの「汗が血の滴るように地面に落ちました」とルカ福音記者は付き加えました。イエスはどれほど苦しんでおられたのでしょうか。

それでもイエスはすぐに「しかし、わたしの願いではなく、御心のままに行ってください」と祈られたのでした。イエスには不安や恐れだけではなく、期待、いや、確信、すなわち御父への信頼があつたのでした。それは復活なのです。

この復活に向かつて、不安や恐れの中においても、御父に信頼して歩み続けることが十字架の道ではないのでしょうか。

#### 平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時  
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)  
火曜日 午後7時  
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時  
聖体礼拝： 土曜日 午後5時30分

#### 主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時  
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時  
Sunday Mass in English 9:30 am  
(in the Marian Hall)  
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

## 運営委員長に就任して

神戸六郎

この度、泉運営委員長の4年間の後を引き継ぎ、南山教会運営委員長に就任いたしました神戸六郎と申します。今年度から2年間、よろしくお願い申し上げます。

私は、現役を退いてから、見よう見まねでいろいろな教会活動に携わってきました。運営委員会の前身である代議員会で約2年、信徒使徒協議会の前身である信徒協議会の役員を4年務め、昨年末では、ヨセフ会の会長職を2年務めさせて頂いていただきました。

今回、運営委員長をお引き受けし、前委員長の行ってきたことを踏襲しながら、無理のない形で新しいことにもチャレンジできたらなど考えております。

南山教会では、男女を問わずメンバーの高齢化が進んできており、それぞれの委員会には、若い信徒の参加が望まれます。幸い、関心のある若い方も沢山いらっしゃいますので、積極的に種々の行事への参加をお願いしたいと思っております。年齢を重ねた方々はいろいろな経験と味をお持ちです。この経験と味を皆さんにお示しただきたく思います。身体が動かなくても、口もあります。お祈りという素晴らしい術もあります。若い方々には、この経験と年齢を重ねた方の味が持っている意

味を十分に吸収していただければと思います。教会は、信仰をもった共同体です。そんな意味で、教会行事にはできるだけ参加して、ご自分を主張していただければと思います。これは、信徒の皆さんの権利ではないでしょうか。

この2年、ヨセフ会を通じて、教会行事に参加してきましたが、ご奉仕をしていただけた方が、いつも限られております。お仕事があつたり、家庭の事情があつたりして、なかなか参加しにくい面もあるうかと思えます。私たちは、家族なんだという意識を持ちたいと思えます。家族は、たまには、主張が食い違うこともあるうかとは思いますが、そこは、家族の良さを十分發揮して分かち合いをしていきたいと思えます。今後、ボクダン主任司祭を中心に、助任司祭の皆様、各運営委員の皆様とより良い教会運営を目指していきたいと思えます。信徒の皆様が意思が反映できるような運営委員会にしていきたいと思えます。

信徒の皆さん、お時間のあるときには、ぜひ運営委員会を見学していただきたく思います。よろしくご協力、ご指導をお願い申し上げます。

## 信仰についての分かち合い

泉 亨

3月23日午前11時から1時間半、ボクダン神父様の指導の下で

信仰についての分かち合いが行われました。これは野村司教様の年頭書簡に基づく南山教会の今年の取り組みのひとつとして、今回初めて行われたものです。

定期的に自分自身の信仰を見直すことが大切とのボクダン師の冒頭の説明後、27名の参加者が5つのグループに分かれ、野村司教様の書簡の10項目の質問のうちから各々の経験に基づき思い思いに発表して30分ほど分かち合いを行いました。

その後、各グループの代表によりそれぞれのグループでの発言内容の紹介があり、出席者全員で意見を共有しました。

主イエス様が共にいてくださることの心強さ、祈ることの大切さ、愛すること・赦すことの必要性を皆が分かち合いでき、参加者全員が心に豊かな充実感を持ってマリア館を後にしました。

## 四旬節を迎えた教会学校

リーダー 伊藤恭輔

3月16日 四旬節に入り教会学校でも黙想会を行いました。聖書を読んでも子供なりの捉え方を分かち合いました。皆で学んだのは、マタイによる福音書の5章38節〜48節の『復讐してはならない』の箇所でした。教会学校の子供たちに

「兄弟姉妹や友だちとけんかをした後、復讐しようと思ったことはありませんか？」という問いかけに、普段元気な子供たちからの返事はありませんでした。以下は子供たちが聖書を読んだ後、印象に残った個所と感想です。

・『誰かが一ミリオン行くように強いるなら、一緒に二ミリオン行きなさい。』一ミリオンや二ミリオンの意味が分からなかった。  
・『悪人に手向かってはならない。』悪人を相手にしてもいいことないと思う。  
・『目には目を、歯には歯を。』意味が分からない。  
・『求める者には与えなさい』全部





相手をもとめているものより多く与えている。

・『あなたの右の頬を打つなら左の頬をも向けなさい』相手だけなぐるのは明らかに不公平だと思う。

・むずかしかったけれど、けんかとかでたたかれてもわたしは人のことを考えてやりかえさないうようにしようと思った。自分できをつけようと思った。

3月23日 教会の教えに従って、今年も教会学校では子供たちのためにゆるしの秘跡の時間を設けました。フック神父様がレクチャーして下さいした後、子供たちはゆるしの秘跡を受けました。

3月30日 終業式と卒業式でした。ある方から頂いた小さなケーキのお菓子が6個ほどありましたが、終業式の日を集まった20人の子供たちに他のお菓子と共にそのまま出してあげました。明らかに数が足りないないケーキをどうするかなど見えていたら、6年生だけでもらっても



良い?という意見がありましたので、皆が良いならそれでも良いよと言いました。が、6年生の私たちは自

分たちからそうすることをやめました。その後、切るものが無いかという子がいて、子供たちで小さなケーキをさらに小さく分けてほんのすこしずつ分け合ったのでした。6年生は卒業して中学生になりますが、同じ南山教会の一員として、これからもどうぞよろしくお願ひ致します。

### 中高生会春合宿

中高生会担当 梅村祥子

中高生会では、3月23日(日)から24日(月)にかけて教会のマリア館で春合宿をしました。最初の日は15名が参加し、宿泊したのはそのうち10名でした。

23日のミサ後、昼食をし、「ドン・ボスコの使命、生き方について考えてみる」

ボスコは、家がなく路上で生活したり、重労働をして生活費を稼がなければならぬ青少年、刑務所にい



る青少年たちを父親のように愛します。一人ひとりの良さや可能性を信じ続けます。その愛を感じた青少年たちが成長してゆく姿は感動的です。教会の事務所に貸出用のDVDがありますので見てほしい人は是非見てください。

夕食は皆でカレー、サラダを作り、4人の神父様方を招待しました。

翌日はボクダン神父様にミサをしていただき、ボーリングに行きました。今回は新中1から2名の参加があり、2人の高校卒業生を見送りました。

新年度になりました。日曜日のミサ後、信者会館1階で中高生会をしています。聖書やキリスト教の教えを学んだり、教会行事の手伝い、ミサの朗読担当、合宿、遠足などをしています。たくさんの中高生の皆さんが参加してくれる



どうれしいです。初めての人の、1年に1回しか参加できない人も大歓迎です。

### 青年会新入会者歓迎会

山田恵美子

3月16日(日)に行った、新入会者歓迎会の報告です。

新入会者を含め11名、青年が集まりました。自己紹介後、星ヶ丘ボウリングにてボウリングをしました。とても盛り上がり、新入会者も輪に溶け込み良い交流の時間となりました。

夕食は南山教会にもどり、司祭の方々と共に美味しくいただきました。年々、青年の数も増えてきています。これからも、より良い会になるようお祈りを願います。



## 堅信を受けて

フランシスコザビエル河原 傑

堅信を受けるまでの過程で僕は大きく成長できたと思いません。まず、最初に人間性という面で成長できました。悪いことをしたら、包み隠さず明かし、受け入れ認めることで次につながるということが分かりました。もちろん悪いことはしてはいけません。誰でも罪は犯すと思います。その時の自分にとだけ素直になり、受け入れるかという心の持ち方が一番大きく成長できたところです。また、「隣人を愛せ」という言葉から僕も成長できました。言いかえれば隣人を嫌うなどということになります。僕は何かの縁で出会ったのだから、嫌わずにもっと積極的に親しんで行こうという意味なのではないかと思えます。今は僕なりに周りの人に優しくしたり、助けの手をさしのべたりできていると思えます。



僕は、中学生になつてからしつかり

りと勉強したことで堅信とは何かということや堅信の目的を明確にし、しつかりと人間として一つのステップを超えられました。

洗礼者ヨハネ 赤尾 勇司

「聖霊に導かれていつもイエス様と一緒に歩んでゆきましょう。」今回の堅信でお世話になったシスターが僕達受堅者に送ってくれた言葉です。この体験はまさに「聖霊に導かれ」たために、できた事です。堅信式当日まで何度も勉強し、祈りました。

一泊黙想会では小聖堂で初めての十分黙想をし、これまでの自分を振り返る事ができ、それまで少しぎこちなかった友達と親睦を深めることができました。

この体験を通し、僕は様々なことを学びました。祈ることの大切さ、悩みを打ち明けられること、そして得ることのできるもの大きさ。そして両親や頼りになる存在の大切さ、どれも生きていくことに欠かせないものばかりです。

これまで支えて下さった皆

様、ありがとうございます。この経験を糧に成長していきたいと思います。

使徒ヨハネ 内藤 聡

ぼくが堅信の勉強を通して心に残った単語は聖霊です。

僕は最初聖霊は目に見えないものだと思っていたけれども、実は火の舌やハト、風などになつていてことを知って、とても身近なことだと思えました。

式の当日の日、僕は神父様に頭に手を置いてもらった時、自分の近くには聖霊がいるんだなと思いつながら式を終えました。

堅信の勉強をして下さったシスター、神父様、両親に改めてお礼を言いたいと思います。

### 典礼委員長会からのお願い

典礼委員長 新内飛鳥

最近の動向として、2008年6月29日付でパチカンの教皇庁典礼秘跡省は「教皇の指示により神聖四字で表記されている神の名を典礼の場において用いたり発音したりしてはならない」との指針を示しました。教皇庁はこの指針の

中で、近年の神の固有名を発音する習慣が増加している事態に対して懸念を表明し、神聖四字については「ヤールウエ」「ヤハウエ」「エホバ」などではなく、「主」と訳さなければならぬと述べ、神の名を削除するよう求めていきます。これを受けて日本のカトリック司教協議会は、祈りや聖歌において「ヤールウエ」を使用してきた箇所を原則として「主」に置き換えることを決定しました（一例として「主ヤールウエよ」と呼びかける部分は「神である主よ」とされました）。

受洗の時期によって、このことをあまり理解していない方が、あるいは意識が薄らいだ方が増えているように感じます。過日、ミサの中で聖歌隊は「主」と読み替えて歌っているが、会衆席の多くの方は「ヤールウエ」と歌っておりです。仕方がないことではないです。ね。典礼聖歌集には「ヤールウエ」と表記されているのですから。ですが、お忘れの方には思い出さしていただきたく、ご存じない方には知っていただきたく、典礼委員長として発信します。聖歌や聖書に出てくる「ヤールウエ」は「主」と読み替えましょう。ぜひぜひ意識的に取り組んでください。

四旬節の金曜日：：

## 1・洗礼(つづき)

旧約時代に神は、誰かを選び特別な使命、特に祭司や王になる使命を与えたときに、この人のところに預言者を遣わし、この人の頭に油を注がせたことにより、御自分の望みを表し、この人を任命し、必要な力を与えました。司祭が受洗者の額に聖香油で、十字架のしるしをすること、同じ意味があります。この際に司祭は、次の言葉を書きます。「わたしたちの主イエス・キリストの父、全能の神は、あなたを罪から解放し、水と聖霊によって新しいのちを与えてくださいました。神の民に加えられたあなた(がた)は、神ご自身から救いの香油を注がれて大祭司、預言者、王であるキリストに結ばれ、その使命に生きるものとなります。」要するに、受洗した人は、イエス・キリストの使命にあずかり、司祭職、預言職、また、王職にもあずかるようになるのです。司祭職とは、人間と神との間を仲介すること、つまり、人



のために神に祈ることなのでなさい。」このように、教会が様々な象徴と言葉によって、私たちが洗礼を受けるのは、自分の(死後の)救いのためだけではなく、キリストと結ばれて生きている証し、福音を宣べ伝えるためであるということを教える代父母は、復活されたキリストの象徴となつて復活の口をソクから火をともした口をソクを受洗者に渡す意味を司祭が次の言葉をもって説明します。「あなた(がた)は、キリストの光をもたらす者となりました。主イエス・キリストが来られる時、すべての聖人とともに喜んで主を迎えることができるよう、いつも光の子として歩みます。」(ヨハ3・5-8)、「罪に對して死んで」キリスト・イエスに結ばれて、神に對して生き」(ロマ6・3-13)るようになり、同時に、「一つの靈に、皆一つの體となるために洗礼を受け、皆一つの靈をのませてもらったので、その使命に参与する者となります。」(1コリ12・13)、要するに、洗礼を受けた人は、神の民である教会に加わり、イエス・キリストの體である教会の一員となるということなので、この事実を常に意識して、教会の生活に積極的に参加し、他のキリスト者とかかわりを保つことが大事なことになります。教会、もつと具体的に言えば小教区の共同体は、イエス・キリストご自身から与えられたキリスト者の自然な生活の場になつていくわけです。キリスト者が肯定的に共同体の生活に参加するときにだけ、教会は、キリストから与えられた使命を果たすことができず、一人ひとりのキリスト者も、生かされ、強められて、自分の日常的な場において自分自身の個人的な使命を果たすことができるのです。教会は、次の言葉をもって、洗礼の意義を短くまとめます。「聖なる洗礼はキリスト者の生活全体の基礎、靈的生活の扉、他の諸秘跡に導く入り口です。洗礼によつてわたしたちは、キリストの體となり、教会の一員となつて、その使命に参与する者となります。」『洗礼は水とことばによる再生の秘跡です』。(カトリック教会のカテキズム1213)





# 第1回運営委員会

2014年4月6日

## 報告事項

### 運営委員長挨拶

挨拶と新任委員のために運営委員会規約を配布し説明する。

### 東日本大震災追悼・復興祈願ミサ

3月11日布池教会にてミサが捧げられ、500名を超える方々が参列された。

14時46分に黙とうを捧げた。司祭叙階式について

3月15日に神言会員2名叙階された。

ネルソン師は東京の吉祥寺教会、ホー師は秋田教会へ赴任。

オルガン管理委員会より使用規定についての報告

配布資料に沿って説明がされた。

災害時長期保存フードの選定結果報告

25年長期保存できるフードは納入予定。入り次第報告予定。

今後は水の買い替えのみ。  
納骨堂建設委員会・管理委員会

3月30日の最終会議をもって、納骨堂建設委員会は解散した。

近い内に決算報告予定。最終的に4百万程度のプラスの見込み。

決算後、一般会計に組み込む予

定。

管理委員会の委員として、マリ

## ヨセフ会全体集会の概要

4月13日(日)の9時半ミサ直後の11時に開催する。

## 審議事項

### 運営委員会の構成について

各会代表の確認、委員名簿の正誤チェックをした。

運営委員会議長・運営委員会・副運営委員長(選出)について

副運営委員長はヨセフ会とマリア会の会長に確定。

議長はヨセフ会とマリア会との話し合いにより決める。

## 復活祭および聖週間の最終確認

今年の復活祭は4月20日  
祭儀・共同回心式・黙想会・パーティー等の確認を行った。

4月13日に典礼委員会にて最終確認を行う。

## 今年度南山教会年間諸行事の確認

教会の現在確定している年間行事を見渡し、調整を行った。

教会美化の日にマリア祭の聖母行列が重なるため、8時ミサ後の清掃者も行列に参列する。

## 信者全体集会の段取りについて

5月25日開催予定。

今年は一ヶ月前倒しになつているので、集会内容など早めに手を着けておく。

当日1週間前までに、意見、質問を募集する。

ヨセフ会とマリア会に活動の概要を報告してもらう。

フック司祭と、マーティン司祭も出席。

## 教会美化について

5月11日実施予定  
BBQの段取りについてヨセフ会にて決めておく。買い出し、マリア会との調整等

インターナショナルミサへの協力

5月11日南山教会にて開催。  
奉納、パーティーの設営はヨセフ会が担当。

配膳はマリア会が担当。  
侍者、オルガニストを南山からの要望があり、典礼委員会で対応する。

共同祈願の作成依頼についても典礼委員会で対応する。

当日は教会美化の為、13時頃までは南山スタッフの手が空かない。

南山教会としては同じ教区として主体的に一緒に協力する意向。

200〜250名の参加者を見込んでいます。

インターナショナルミサ中には南山教会のスタッフが待機する。

## 信徒使徒職協議会総会について

信徒使徒職協議会メンバーにて参加者を決めてもらう。

## その他

4月5日(土)に、初めて土曜日のミサが17時から捧げられたが、特に混乱は無かった。

## 各会報告

青年会  
4月13日(日)、27日(日)14時〜青年会あります。

場所はカトリック会館1階マーティン神父様の部屋

ボーイスカウト  
スカウトバザーを6月8日に開催します。

活動資金確保と、友情の輪を広げるため是非商品のご寄附をお願いします。

食券の販売をよろしく願います。

中高生保護者会  
4月27日(日)の9時半ミサ後にマリア館ホールで中高生会保護者を開催する予定。

典礼委員会  
3月5日 7時小聖堂、19時大聖堂にて「灰の水曜日」のミサを捧げた。

- ・ 3月9日 9時半ミサで洗礼志願式。
  - ・ 3月11日 14時〜布池教会にて「東日本大震災 犠牲者追悼および復興祈願ミサ」が捧げられた。
  - ・ 3月23日 ネルソン新司祭の初ミサ
  - ・ 3月29日、30日 黙想会、共同回心式 指導司祭永山師（神言会管区長）
  - ・ 4月5日 この日より17時から  
のミサに変更。
  - ・ 4月6日ホー新司祭の初ミサ
  - ・ 4月13日 受難の主日（枝の行列）
  - ・ 4月17日 10時30分〜布池教会にて聖香油ミサ。19時〜南山教会にて聖木曜日、主の晩餐のミサ
  - ・ 4月18日 19時〜南山教会にて聖金曜日、主の受難の典礼（大斎、小斎）
  - ・ 4月19日 19時〜南山教会にて聖土曜日、復活徹夜祭
- ※聖なる過越しの三日間とも、侍者の練習は17時に香部屋集合。

**教会学校**

- 3月16日黙想会
- 3月23日ゆるしの秘跡
- 3月30日卒業式・終業式
- 4月6日初聖体説明会
- 4月13日教会学校説明会・始業式

次回は5月4日



2014.4.6 運営委員ご挨拶

**カトリック南山教会 運営委員**

立場	名前（敬称略）	立場	名前（敬称略）
主任司祭	ボクダン師	信徒協（宣司評）	濱口 吉宏
助任司祭	アントニー師	信徒協（宣司評）	梅村 敏郎
助任司祭	フック師	信徒協（宣司評）	柴田 由美子
助任司祭	マーティン師	信徒協（宣司評）	大矢 まさ子
運営委員長	神戸 六郎	大樹の会	伊藤 宗太郎
副運営委員長	水谷 弘和	教会学校	安井 達
副運営委員長	山田 文	レジオ・マリエ	樋口 富美子
典礼委員会	新内 飛鳥	青年会	山田 恵美子
財務委員会	伊藤 恭輔	青年会	松浦 友助
広報委員会	松田 征雄	中高生会	Sr. 梅村 祥子
営繕委員会	酒井 良雄	中高生保護者会	伊澤 美由紀
納骨堂管理委員会	泉 亨	中高生保護者会	松本 良子
ヨセフ会	水谷 弘和	子ども部屋	村井 民子
ヨセフ会	安井 達	子ども部屋	萩原 房子
ヨセフ会	成井 元太	聖ラザロ村友の会	伊藤 宗太郎
ヨセフ会	戸野部 光	英語ミサ	Kumai, William Naoki
マリア会	山田 文	手話の会	小澤 順子
マリア会	高橋 登代子	要約筆記者の会	小田 逸美
マリア会	井上 泰子	ボーイスカウト	玉田 恭彦
典礼奉仕者の会	伊澤 美由紀	オルガン管理委員会	水谷 雅子

# 南山句会

平成二十六年三月五日



春灯オラシヨの祈り湧きて来し

義子

走る子に泣く子のみたり草萌ゆる

豊子

鳥翔ちて揺るる小枝に紅椿

牧子

春風邪や予定は未定となりにけり

せつ子

閑けさに滴る音色春の雪

美智子

燈台の丘をのぼれば梅の花

眞喜子

シクラメン言ひたきことの七分ほど

紀子

雛飾る暫し我が家のまらうどに

瑞子

しだれ梅蕾の数の日々ふふむ

とく子

閉ざしたる窓開けてみる春の宵

聖子

毎月第一水曜日午後一時半

マリア館二階集会室

先月号の訂正

誤 波璃の越し冬陽穏やか老いも良し  
正 波璃越しの冬陽穏やか老いも良し

## 信者の消息

転出 いつまでもお元気で

### 受洗

おめでとうございます

ガブリエル 日比 賢治 (藤枝教会)

ヴェロニカ

宇澤 美佐子

### 結婚

♡ お幸せに♡

ロベルト 白津 史也 ♡ 久野 志織

### 教会維持費

3月は2,490,349円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願ひします。

## 2014年4月・5月行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
4月	13(日)受難の主日 17(木)聖木曜日(主の晩餐) 18(金)聖金曜日(主の受難・大齋・小齋) 19(土)聖土曜日 20(日)復活の主日 27(日)神のいつくしみの主日	19(土)19:00復活の徹夜祭・洗礼式 20(日)9:30日英合同ミサ、 10:45復活祭パーティ	4(金)マリア会例会(懇談会) 6(日)11:00 運営委員会 6(日)初聖体説明会 6(日)中高生会始業式 13(日)典礼委員会 13(日)ヨセフ会全体集会 13(日)ヨセフ会班長会 13(日)教会学校始業式・説明会 26(土)要約筆記付きミサ	27(日)信徒協献金 29(金)宣司評総会
5月	聖母の月	(決算書の承認) 11(日)教会美化・BBQ (18日予備) 11(日)9:15マリア祭の聖母行列 (母の日) 決算書提出 18(日)典礼奉仕者全体集会 25(日)信者全体集会	4(日)11:00 運営委員会 9(金)マリア会例会(懇談会) 11(日)ヨセフ会班長会 17(土)10:30子ども部屋 18(日)典礼委員会 18(日)教会学校潮干狩り 24(土)要約筆記付きミサ	11(日)召命祈願日 15(木)司祭協議会 25(日)世界広報の日・献金日